

今回の特集

ウィズコロナ時代の 住まいを考える

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス。
現在、日本でもワクチンの接種が進んできましたが、
まだ、しばらくは新しい生活様式に配慮しつつ
感染に気を付ける「ウィズコロナの時代」を
生きていくことになりそうです。

24時間計画換気は ウィズコロナの基本性能

新型コロナウイルス感染症の流行で、私たちの暮らしは以前の生活とは違う、新しい生活様式へと変化しました。学校の休校やリモートワーク、外出自粛によって、家族と家で過ごす「おうち時間」が増えた人も多いのではないでしょうか。外出時には必ずマスクを着用することや、こまめな手洗いやうがいなどが定着しているように、これからの家づくりにおいても、感染症防止やリモートワークなどの新しい働き方に対応した住まいが求められているようです。

住まいの感染症対策において、「ウイルスを家に持ち込ませない」ことが最重要課題です。その対策として、帰宅後すぐに手洗いとうがいができる環境を整えること、すなわち、玄関のすぐそばに手洗い洗面を作る、もしくは、玄関からリビングなどを通らずに洗面所やバスルームにアクセスしやすいよう間取りをレイアウトすることで、ウイルスを家に持ち込む確率を下げることができます。また、玄関クロークを設置して、外で着ていたコートやカバンを置くようにすれば、さらに安心です。ウイルス対策と同様、花粉症対策にもなるでしょう。宅配サービスを利用する機会が多い人は、宅配ボックスを設置すれば、不要な接触を避けることができます。

密閉された空間では、咳やくしゃみをする飛沫が空気中に漂い、感染リスクを高めます。そのため、室内のこまめな換気は大変重要です。高気密住宅の「FPの家」が採用する、空気を常にクリーンに保つ24時間計画換気は、「ウィズコロナ時代」に求められる住まいの基本機能と言っても良いのではないのでしょうか。

「FPの家」で 働きやすい家づくり

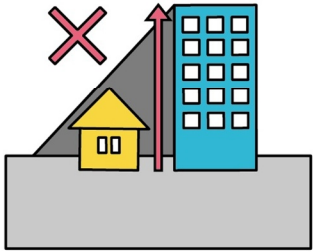
新型コロナの拡大によって在宅勤務が推奨されるようになり、多くの企業で急速に浸透してきました。しかし、コロナ禍以前の日本の家は、平日も家族が

家にいることを前提には作られていないため、自宅で仕事に集中するには困難な作りとなっています。自宅でも仕事がしやすいワークスペースが求められているのも、この「ウィズコロナ時代」の住まいの特徴といえます。リモート会議が多い人は家族の話し声などが気にならない個室が必要ですし、子どもを見ながら仕事をする必要がある人にはリビングやダイニングの作業スペースが必要です。それぞれのライフスタイルにあった住まいが快適な住空間を作り出します。「FPの家」は、自由設計ができる注文住宅のため、暮らす人にあったさまざまな家づくりが可能です。「ウィズコロナ時代」の家づくりを「FPの家」で一緒に考えて見ませんか。



住まいの知恵袋

建築物の高さ制限



建築物は、前面道路や隣接地の日照、採光、通風を確保するため、「絶対高さ制限」「道路斜線制限」「隣地斜線制限」「北側斜線制限」の大きく分けて4種類の高さ制限があります。

「絶対高さ制限」は、第1種、第2種低層住宅専用地域および田園住宅地域の

建物の高さを10または12mに制限するもの。「道路斜線制限」は、建物の前面にある道路から一定の勾配の範囲内に建物を建てるよう定めたルール。「隣地斜線制限」は、隣地の日当たりを考慮して、隣地から一定の勾配の範囲内に建物を建てるよう定めたルール。「北側斜線制限」は、北側にある隣地の日当たりを考慮して、隣地から一定の勾配の範囲内に建物を建てるよう定めたルールです。

できた！ 簡単DIY

りんご箱でDIY



りんご農家さんが出荷に使う「りんご箱」。そのシンプルでかわいい見た目からインテリアグッズとして注目されています。元々、りんごを入れて運ぶためのものなので、丈夫で通気性が良いのが特徴。りんご箱は手作りが多く、作

りは統一されていませんが、たて62cm・よこ30cm・高さ31cmのサイズはほぼ同じなので、箱を積んでもバラツキはありません。りんご箱は塗装やニス加工などはありません。モノによってはマジックなどで書き込みをしている場合もありますので、それを“味”と捉えてそのまま使うのもオシャレ。箱を重ねて棚にするのもよし、箱にペンキで色を塗り、天板を付けてテーブルするのもよしと、アイデア次第で幅広く活用できるアイテムです。

失敗しない 外壁・屋根のリフォーム工事

最近、外壁が古くなり、見た目だけでなく雨漏りも心配というご相談が増えております。経年劣化に加え、昨今、台風・大雪・豪雨などの自然災害が多く発生していることにより、工事の数も増えています。

皆様のお宅の外壁や屋根、塀に不具合はございませんか？

単なるスポット修理だけでなく、建物を専門的に捉えることで、かえって経済的で長持ちさせるご提案もさせていただきます。ぜひ一度お問合せ下さい。



BEFORE



AFTER



BEFORE



AFTER

《ほりもと通信について》

弊社ホームページからはいつでもご覧いただけます。ぜひご利用ください。

DM 不要の方はご連絡ください。QRコードはこちら→



Instagram更新しています。

@horimoto_koumuten

#ほりもとグラムで検索お願いします。

いいね！フォローお待ちしております。QRコード→



編集後記

例年より少し遅れて梅雨がやってきました。ジメジメ・ムシムシと、過ごし辛い日が続きますが、庭に綺麗に咲いた紫陽花が気分を明るくしてくれます。先日、子供たちが紫陽花を持って登園しました。先生の仕事が増えてご迷惑かなと考えましたが、綺麗に花瓶に生けてくださり『ありがとう！クラスで観察しようね！』と優しく声を掛けてくださって、子供共々嬉しい気持ちになりました。

季節の植物や生き物に目を向けて気分をリフレッシュしながら、来る暑い夏に備えたいと思います。

株式会社 堀本工務店

〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2

TEL:076-252-0288

メール:mail@horimotokoumuten.com

HP:https://horimotokoumuten.com

HPのQRコード

はこちら↓

